



平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月12日

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア 上場取引所 東
 コード番号 3698 URL http://www.cri-mw.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見 正雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 田中 克己 TEL 03 (6418) 7083
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績（平成26年10月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	289	—	67	—	61	—	37	—
26年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 43百万円 (—%) 26年9月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	27.93	24.63
26年9月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は第1四半期の業績開示を当連結会計年度より行っているため、平成26年9月期第1四半期の数値及び平成27年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社株式は、平成26年11月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、平成27年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から平成27年9月期第1四半期連結累計期間の期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年9月期第1四半期	1,546	1,346	87.1	935.65
26年9月期	1,245	971	78.0	753.76

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 1,346百万円 26年9月期 971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年9月期の連結業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	600	—	110	—	105	—	66	—	47.46
通期	1,286	12.3	259	20.4	248	11.8	156	10.2	112.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期1Q	1,439,400株	26年9月期	1,289,400株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	一株	26年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期1Q	1,342,443株	26年9月期1Q	一株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、連結財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関連)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(1株当たり情報)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間における国内ゲーム市場は、スマートフォン向けゲームアプリの人气が拡大しており、基本無料、アイテム課金型ゲームが市場成長を牽引しております。一方、家庭用ゲーム機は、携帯型ゲーム機向けで大型のヒットタイトルに恵まれたものの、年末商戦におけるゲーム機販売は盛り上がり欠ける結果となりました。

また、遊技機市場においては、パチンコ機、パチスロ機とも出荷台数は減少傾向にありますが、搭載されるCPUや液晶の高性能化により、よりリッチな演出表現が求められており、当社の保有技術やミドルウェアに対するニーズは非常に高まっております。

このような状況下、当社グループでは、スマートフォンや各種ゲーム機等の多様なデバイスに対応したミドルウェアを提供していく「マルチプラットフォーム」戦略を軸に、音声や映像による豊かな演出表現を用いたデジタルコンテンツを楽しみたいというお客様のニーズに応えるべく、研究開発に取り組んでまいりました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は289,279千円、営業利益は67,595千円、経常利益は61,543千円、四半期純利益は37,503千円となりました。なお、当社グループはミドルウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。また、当社は第1四半期の業績開示を当連結会計年度より行っているため、前年同期との比較、分析は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて300,926千円増加し、1,546,507千円となりました。これは主に、公募増資、第三者割当増資に伴う「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて343,499千円の増加）によるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて73,952千円減少し、199,721千円となりました。これは主に、「未払法人税等」の減少（前連結会計年度末に比べて46,115千円の減少）によるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて374,878千円増加し、1,346,785千円となりました。これは主に、公募増資、第三者割当増資に伴う「資本金」の増加（前連結会計年度末に比べて165,600千円の増加）、及び「資本剰余金」の増加（前連結会計年度末に比べて165,600千円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績につきましては、遊技機分野の売上が当初予想を下回ったものの、利益率の高いゲーム分野の許諾売上が順調に伸びたことに加え、外注費等の圧縮により、営業利益、経常利益、四半期純利益は予想を上回る結果となりました。

当第2四半期につきましても、業績は堅調に推移している中、人材採用、育成関連の投資時期の見直し、諸経費の抑制により、営業利益、経常利益、四半期純利益について、当初予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績につきましては、スマートフォン向けを中心としたゲーム分野の売上拡大が見込まれる一方で、遊技機分野の受注環境が厳しくなることを想定しており、全体の売上高は当初見込みどおりとし、また経費につきましては、開発および営業人員の採用、育成を積極的に進める予定であるため、平成26年11月27日に開示した業績予想数値の修正はいたしていません。

・第2四半期 累計期間連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	597	57	47	30	21.98
今回修正予想(B)	600	110	105	66	47.46
増減額(B-A)	3	53	58	36	—
増減率(%)	0.5	93.0	123.4	120.0	—

(注) 当社は、平成26年11月26日を払込期日とする公募増資及び平成26年12月9日を払込期日とする第三者割当増資を実施いたしました。この結果、1株当たり四半期純利益は、公募増資による普通株式110,000株及び第三者割当増資による普通株式40,000株の増加株式を含めて再計算しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	819,348	1,162,848
売掛金	261,063	193,453
仕掛品	8,058	14,392
繰延税金資産	5,677	1,688
その他	15,271	38,965
貸倒引当金	△1,514	—
流動資産合計	1,107,905	1,411,349
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,975	11,975
減価償却累計額	△7,302	△7,510
建物(純額)	4,673	4,464
工具、器具及び備品	30,924	33,194
減価償却累計額	△28,883	△29,881
工具、器具及び備品(純額)	2,040	3,313
有形固定資産合計	6,714	7,778
無形固定資産		
ソフトウェア	20,634	17,370
その他	493	467
無形固定資産合計	21,128	17,837
投資その他の資産		
投資有価証券	40,000	40,000
繰延税金資産	28,439	28,327
その他	41,393	41,214
投資その他の資産合計	109,832	109,542
固定資産合計	137,675	135,158
資産合計	1,245,581	1,546,507
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,077	4,637
未払法人税等	66,913	20,798
その他	107,064	78,680
流動負債合計	182,055	104,116
固定負債		
退職給付に係る負債	59,613	62,019
役員退職慰労引当金	32,004	33,586
固定負債合計	91,618	95,605
負債合計	273,673	199,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,250	198,850
資本剰余金	23,250	188,850
利益剰余金	920,770	958,274
株主資本合計	977,270	1,345,974
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△5,363	811
その他の包括利益累計額合計	△5,363	811
純資産合計	971,907	1,346,785
負債純資産合計	1,245,581	1,546,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	289,279
売上原価	109,158
売上総利益	180,121
販売費及び一般管理費	112,526
営業利益	67,595
営業外収益	
受取利息	9
為替差益	5,979
その他	54
営業外収益合計	6,043
営業外費用	
株式公開費用	11,955
その他	140
営業外費用合計	12,095
経常利益	61,543
税金等調整前四半期純利益	61,543
法人税、住民税及び事業税	19,841
法人税等調整額	4,198
法人税等合計	24,040
少数株主損益調整前四半期純利益	37,503
四半期純利益	37,503

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	37,503
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	6,174
その他の包括利益合計	6,174
四半期包括利益	43,678
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	43,678
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関連)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間
(自 平成26年10月1日
至 平成26年12月31日)

減価償却費 3,658千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

株主資本の著しい変動

当社は、平成26年11月27日に東京証券取引所マザーズに上場し、公募増資を行い平成26年11月26日に払込が完了しております。また、株式上場に関連してオーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当増資を行い平成26年12月9日に払込が完了しております。これらにより新規で150,000株の株式発行を行いました。

その結果、当第1四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ165,600千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が198,850千円、資本剰余金が188,850千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ミドルウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	27円93銭
(算定上の基礎)	
四半期純利益金額(千円)	37,503
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	37,503
普通株式の期中平均株式数(株)	1,342,443
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	24円63銭
(算定上の基礎)	
四半期純利益調整額(千円)	—
普通株式増加数(株)	179,992
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—

(注) 当社は平成26年11月27日に東京証券取引所マザーズに上場したため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から第1四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、平成27年2月12日開催の取締役会において株式分割を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 目的

株式分割を実施することで、株式の投資単位あたりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性と、投資家層の更なる拡大を目的とするものであります。

2. 株式分割の割合及び時期

平成27年3月31日（火曜日）を基準日として、同日の最終の株主名簿に記録された株主が有する当社普通株式1株につき、3株の割合をもって分割いたします。

基準日公告日 平成27年3月13日（金曜日）

基準日 平成27年3月31日（火曜日）

効力発生日 平成27年4月1日（水曜日）

3. 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数 1,439,400株

株式分割により増加する株式数 2,878,800株

株式分割後の発行済株式総数 4,318,200株

株式分割後の発行可能株式総数 14,400,000株

4. 新株予約権の払込金額・行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、平成27年4月1日（効力発生日）以降、以下のとおりいたします。

銘柄名	調整前行使価額	調整後行使価額
第2回新株予約権 (平成25年10月30日臨時株主総会決議)	775円	259円

5. 1株当たり情報に及ぼす影響

当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における（1株当たり情報）の各数値はそれぞれ以下のとおりであります。

項目	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	9円31銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	8円21銭